

伊藤達也 政治活動 25 年のあゆみ

1961 | 昭和 36 年 | 誕生



松下政経塾時代



カリフォルニア州立大学院行政学部に客員研究員として留学。同時にサクラメント市で研修の機会を得る。写真左から三番目が本人。



留学を終え、病床の松下幸之助氏に報告する。アメリカでの経験を氏は目を細めて聞き入った。

1993 | 平成 5 年



「政治家を志すならば、生計は自ら立てるように」との幸之助氏の言葉を守り、妻と二人三脚でピザ店を営む。



初当選

政治改革を公約に掲げ、第 40 回衆議院議員総選挙で 215,247 票を得て初当選。得票数は全国第四位であった。

2003 | 平成 15 年



内閣府副大臣（金融・経済財政政策担当）として竹中内閣府特命担当大臣とともに日本経済の「聖域なき構造改革」をすすめた。



少年野球大会始球式にて。

1998 | 平成 10 年



国会議員で構成するサッカーチームで日韓親善試合に選手として参加。

1997 | 平成 9 年



2000 | 平成 12 年



通商産業政務次官に就任。

1996 | 平成 8 年



第 41 回衆議院議員総選挙にて再選を果たす。



中央大学でのシンポジウム

2004 | 平成 16 年



金融再生

小泉内閣の金融担当大臣。バブル崩壊後、日本経済を悩ませてきた不良債権問題に取り組み、金融システムを安定させた。英国ビジネス紙「フィナンシャル・タイムズ」に、日本の不良債権危機の終結を宣言する大臣として大きく取り上げられた。



2006 | 平成 18 年



財政再建

増税することなく、約 21 兆円の財政再建を実現。2006 年自民党政調会長補佐として、経済財政一体改革を起案し、政府の 5 年間の経済財政運営の基本方針とした。最大で 14 兆円の歳出削減プログラムを策定しつつ、成長戦略も一体的にすすめ、経済の好転による税収増とムダ削減により 28 兆円あった基礎的財政収支の赤字を 6 兆円まで縮減した。

2007 | 平成 19 年



「社会保障国民会議」を内閣総理大臣補佐官として担当。

2008 | 平成 20 年



社会保障制度改革

総理大臣補佐官として年金、医療・介護、子育て支援の包括的将来像を提示した。高齢化のピークである 2025 年を乗り越えるため、効率的に社会保障サービスを提供できるような機能強化を目指した。



地雷撤去の状況を視察。カンボジアにて。

ODA を通じて世界の環境・福祉に貢献

緒方貞子国際協力機構（JICA）理事長（当時）とともに、日本の援助体制を抜本的に見直し、新 JICA 発足につなげた。世界の平和構築、貧困撲滅へ日本の貢献を後押しした。



2016 | 平成 28 年



国際パラリンピック委員会のクレーン会長と。

2014 | 平成 26 年



地方創生

地方創生大臣補佐官として、石破茂大臣とともに地方創生に取り組んだ。

2013 | 平成 25 年



中小企業・小規模事業者政策調査会長

2009 | 平成 21 年



2009 年総選挙で 117,315 票をいただくも惜敗。関西学院大学院教授等を務めながら、捲土重来を期した。

2012 | 平成 24 年



第 46 回衆議院議員総選挙でふたたび国政に。



総理官邸の真実を刊行。

略歴

1961 年 7 月 6 日 誕生
 1984 年 3 月 調布一小、調布中、慶應高校を経て、慶應大学法学部卒
 1987 年 4 月 松下政経塾入塾（5 期生）
 カリフォルニア州立大学院行政学部客員研究員
 1993 年 第 40 回衆議院議員総選挙において初当選
 2000 年 通商産業政務次官

2001 年 衆議院環境委員会理事
 自民党 e-Japan 特命委員会 事務局長
 2002 年 内閣府副大臣（金融担当）
 2003 年 内閣府副大臣（金融担当・経済財政政策担当）
 2004 年 金融担当大臣
 2005 年 自民党対外経済協力特別委員長
 2006 年 衆議院 財務金融委員会委員長
 2007 年 自民党地域再生調査会長

2008 年 内閣総理大臣補佐官、自民党中小企業調査会長
 2009 年 総選挙にて 11 万余票を得るも惜敗
 2010 年 関西学院大学専門職大学院 教授
 2012 年 第 46 回総選挙にて再選
 衆議院 予算委員会理事、憲法審査会幹事
 2013 年 自民党国際局長、中小企業・小規模事業者政策調査会長
 2014 年 地方創生・国家戦略特区担当大臣補佐官

現在 衆議院／憲法審査会幹事、予算委員会委員、国家基本政策委員会理事
 自民党／社会的事業に関する特命委員長、2020 年オリンピックパラリンピック東京大会実施本部 本部長代理、中小企業調査会 事業承継小委員長
 調布市軟式野球連盟会長、調布市ラグビーフットボール協会会長、調布市サッカー協会顧問、調布市空手道連盟顧問、調布市早朝野球連盟後援会会長、狛江市体育協会顧問、狛江市ビーチボール協会顧問、一般社団法人茶道裏千家淡交会東京第八南支部顧問
 著書 総理官邸の真実（PHP 研究所 2010 年）